

～岩手県肉用牛補完事業施肥検討会～ 管内牧野の施肥設計検討会が開催されました！

令和8年2月26日に久慈市山形町で、JA新しいわて久慈営農経済センター主催の岩手県肉用牛補完事業施肥検討会が開催されました。検討会には、各牧野の管理者や市の担当者など合わせて8名が参加しました。

検討会では、JAから今年度の施肥実績について、普及センターから土壌分析結果や令和8年度の施肥設計案について説明を行いました。

また、外来雑草の防除について、各牧野の現状を踏まえて検討を行いました。

久慈地域の各牧野には主に日本短角種が放牧されます。生産者の高齢化により生産頭数は減少傾向の中、令和7年度の牧野利用戸数は前年度から概ね横ばいとなっており、地域の短角牛生産において、牧野の適正な管理は重要な役割を担っています。

今後も引き続き関係機関・団体と連携し、生産者が安心して放牧できる牧野の維持に努めていきます。



施肥設計検討会のようす